



～組合員の皆さまとJAふじ伊豆 伊豆の国地区をつなぐ地区版広報誌～

伊豆の国
地区版広報誌

Fuji Izu ^{ふじ伊豆} Plus

2026
8
vol.26
2026年8月1日発行

夏の主役!

田中山スイカ

伊豆の国市田中山地区の「田中山スイカ」はシャリとした食感と豊かな甘みが特長です。昼夜の気温差が大きい中山間地の気候や栄養豊かな土壌という自然の恵みが、高い糖度とおいしさの秘訣です。8月中旬ごろまで農の駅グリーンプラザ伊豆の国や近隣スーパーなどの店頭に並びます。

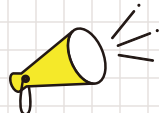
※天候等の事情により販売終了が早まる場合がございます。

フルーツたっぷり
スイカピザの
レシピはこちら▶



伊豆の国地区

Information



ライスセンター利用受付

葦山ライスセンター

対 象	あいちのかおりSBL、にこまる
受付期間	8月3日(月)～8月28日(金)
申 込	伊豆の国市内のJA各支店に直接お申し込みください ※8月3日(月)に奈古谷支店跡地でも受け付けを行います。 (午前9時～正午まで) ※申し込み時に口座のお届け印をご持参ください。 ※場を確認するため電話でのお申し込みはご遠慮ください。

お問い合わせ
葦山野菜集出荷場
TEL.055-949-4355



年金相談会スケジュール

JAでは無料の相談会を開催しています。年金に関する皆さまの疑問やお悩みに専門家が応えます。どなたでも無料でご相談いただけます。



- お一人様60分を目安とし、ご予約の方を優先します。
- お申し込みは最寄りの支店(伊豆の国地区)にご連絡ください。

開催日	開催場所	電話番号
8月6日(木) 13:00～19:00	田中支店	0558-76-1388
9月16日(水) 13:00～19:00	八幡支店	0558-83-0029
10月8日(木) 13:00～19:00	長岡支店	055-948-1335
11月12日(木) 13:00～19:00	葦山支店	055-949-1342
12月9日(水) 13:00～19:00	修善寺支店	0558-72-0134

JAメモリアルセンタースタッフ募集

JAメモリアルセンターでは葬祭会館スタッフを募集中です。充実した研修で未経験からでも安心して働けるお仕事です。



業務内容	葬祭会館での準備や受け付け、片付けなど
勤務時間	8:30～16:50 11:00～19:20 11:40～20:00
勤務地	株式会社JAメモリアルセンター 大仁・修善寺・葦山の各葬祭会館
休 日	シフト制 月8日休み 月ごとローテーション
給 与	時給1,300円～ 交通費全額支給
必 須	高卒以上、普通免許所持、 土日祝も勤務可能な方

お問い合わせ
JAメモリアルセンター 担当:古屋
TEL.0558-72-6200

「地域まるごとしあわせ健康教室」のご案内 ～農協共済中伊豆リハビリテーションセンターより～

参加無料・申込不要 ●専門職による健康講話、健康チェック(体組成測定など)

会場	日 時	内 容
葦山支店 2階会議室 (伊豆の国市 四日町241-1)	8月5日(水)	知っておきたい! フレイル・認知症予防のカギ
	8月20日(木)	住み慣れた地域で運転を続けるために
	8月27日(木)	いつまでも美味しく食べるために～お口と飲み込みの健康～
田中支店 2階会議室 (伊豆の国市 田中295-1)	9月2日(水)	知っておきたい! フレイル・認知症予防のカギ
	9月9日(水)	今から始めるウォーキング
	9月25日(金)	住み慣れた地域で運転を続けるために

当日スケジュール

10:00……………開場
10:00～10:30……健康チェック
10:30～12:00……健康講話

※健康チェックは健康講話にご参加いただける方を対象に実施します。



お問い合わせ
農協共済中伊豆リハビリテーションセンター
地域リハ支援課
担当:青木・加納・山田
TEL.0558-83-2115

詳しくは
こちら▶



毎委員会が総会
販売額21億円超



伊豆の国毎委員会は6月22日、令和7年度産の総会を伊豆の国地区本部で開催しました。年明け以降の収量の増加や市場との密な情報共有、計画納品・直販事業の拡大などにより、令和7年度販売金額は目標を大きく上回る21億684万円となりました。

新たに就任した杉山雅彦委員長は「気象や情勢が変化する場合、JAや各関係機関と連携し高温対策・新規就農者受入などに取り組み、伊豆の国イチゴのブランドを維持したい」と話しました。



新たに委員長に就任した杉山さん

ワサビ田畳替え 伝統の技術を継承

天城湯ヶ島山葵組合は6月18日、「畳石式」ワサビ田の畳替え作業を行いました。

畳替えは水をつまりを解消する作業で、生産者や県、JA職員など約20人が参加。ベテラン生産者が若手生産者に手順や構造を説明しながら砂地と石の層を掘り起こし、U字溝を使用して水路を作り、石を敷き詰め直しました。

石渡弘敏組合長は「当組合は今年100周年を迎えた。先人たちの工夫が今につながっている。畳替え作業を通じて若い生産者にも伝統の技術を継承していきたい」と話しました。



組合共有のワサビ田で畳替え



天城湯ヶ島山葵組合が作成した百年史



沼津市戸田地区では地形を生かして「戸田しきみ」が生産されています。6月の目ざろえ会では生産者と市場担当者、JAが出荷規格を確認しました。

市場担当者は「戸田しきみは品質が非常に優れていて、各所から需要が多い。葉や枝が充実していて、胸を張れる商品なので出荷に期待したい」と話しました。

今期も良質
戸田しきみ目ざろえ会



シキミの枝ぶりなどを確認する生産者と市場担当者

多彩な料理に活躍
ズッキーニ仕上がり良好

伊豆の国地区ズッキーニ部会ではズッキーニを5月から出荷しています。今期は天候に恵まれ仕上がりは良好。近在市場に向けて11月ごろまで出荷が続きます。

小澤久司部会長は「苦みのないおいしいズッキーニに仕上がっている。新鮮で高品質なものを出荷していきたい」と話しました。



目ざろえ会で見本を見ながら規格を確認

田んぼアートの田植え体験
狩野支店が一支店一協同活動で協力

狩野支店は、月ヶ瀬学区地域づくり協議会が主催する休耕田を活用した田んぼアートに毎年協力しています。今年はゴッホ風のヒマワリをテーマに5月31日に田植え体験イベントが開かれ、支店職員とその家族らも協力し、参加者や地域の皆さまと苗を植えました。



今年はゴッホ風のヒマワリがテーマ



地域の皆さまと一緒に田植えをする狩野支店職員



戸田森林組合と戸田小中一貫学校の田植えに戸田支店職員が協力。児童たちは土の感触を楽しみながら田植えを体験しました。(5月12日)



戸田支店



伊豆の国市主催の子ども教室「あいキッズ」でイチゴジャム&パフェづくりの講師として女性部が協力。(5月30日)

子どもたち特製のイチゴパフェ

女性部
伊豆の国地区本部

食農教育活動

～フォトレポート2026 春・夏～

JAでは今期も青壮年部や女性部、地域の皆さまと連携し、食農教育活動に取り組んでいます。活動のハイライトをご紹介します。



天城小学校3年生の児童を対象にワサビの出前授業・収穫体験。出前授業ではクイズで知識を深め、収穫体験では1人1本ずつワサビを収穫しました。(5月20日・6月17日)



青壮年部
南支部

修善寺
営農経済センター



こども園「あゆのさと」の園児たちのサツマイモの苗の定植体験を営農アドバイザーがサポート。(6月1日)



青壮年部
北支部

伊豆の国市とイチゴの収穫体験を共同開催。親子約50人が参加し、イチゴ「紅ほっぺ」と「きらび香」の品種当てクイズも好評でした。(6月6日)

葦山・修善寺
営農経済センター



県立伊豆の国特別支援学校で伊豆の特産物を学ぶ出前授業を実施。中学部3年生を対象にワサビをすりおろして辛みや香りを実際に感じる体験などを行いました。(6月19日)

青壮年部
北支部



葦山地区の保育園・幼稚園の園児と田植え体験。「にこまる」の苗と一緒に楽しく植えました。(6月12日)